

# 目次

<b>第1章</b>	<b>はじめに</b> .....	<b>- 1 -</b>
<b>第2章</b>	<b>新水道ビジョンの基本理念</b> .....	<b>- 3 -</b>
<b>第3章</b>	<b>水道の現状評価と課題</b> .....	<b>- 5 -</b>
	3.1 水道サービスの持続性は確保されているか.....	- 5 -
	3.2 安全な水の供給は保証されているか.....	- 6 -
	3.3 危機管理への対応は徹底されているか.....	- 8 -
<b>第4章</b>	<b>将来の事業環境</b> .....	<b>- 11 -</b>
	4.1 外部環境の変化.....	- 11 -
	1 人口減少 2 施設の効率性低下 3 水源の汚染 4 利水の安定性低下	
	4.2 内部環境の変化.....	- 12 -
	1 施設の老朽化 2 資金の確保 3 職員数の減少	
<b>第5章</b>	<b>取り組みの目指すべき方向性</b> .....	<b>- 13 -</b>
	5.1 水道の理想像.....	- 13 -
	1 安全な水道 2 強靱な水道 3 水道サービスの持続	
	5.2 取り組みの方向性と当面の目標点.....	- 17 -
	1 安全の確保 2 強靱の確保 3 持続の確保	
<b>第6章</b>	<b>方策の推進要素</b> .....	<b>- 22 -</b>
	6.1 挑戦.....	- 22 -
	6.2 連携.....	- 22 -
<b>第7章</b>	<b>重点的な実現方策</b> .....	<b>- 24 -</b>
	7.1 関係者の内部方策.....	- 24 -
	1 水道施設のレベルアップ 2 資産管理の活用 3 人材育成・組織力強化	
	4 危機管理対策 5 環境対策	
	7.2 関係者間の連携方策.....	- 31 -
	1 住民との連携の促進 2 発展的広域化 3 官民連携の推進	
	4 技術開発、調査・研究の拡充 5 国際展開 6 水源環境の保全	
	7.3 新たな発想で取り組むべき方策.....	- 39 -
	1 料金制度の最適化 2 小規模水道対策 3 小規模自家用水道対策	
	4 多様な手法による水供給	
<b>第8章</b>	<b>関係者の役割分担</b> .....	<b>- 45 -</b>
	8.1 行政機関.....	- 45 -
	1 国 2 都道府県 3 市町村	
	8.2 水道事業者・水道用水供給事業者.....	- 48 -
	8.3 自家用水道の設置者.....	- 49 -
	1 専用水道の設置者 2 簡易専用水道の設置者 3 飲用井戸等の設置者	
	8.4 水道法に基づく登録検査機関.....	- 50 -
	8.5 水道関連団体.....	- 50 -
	8.6 民間事業者.....	- 50 -
	8.7 大学・研究機関.....	- 50 -
	8.8 住民.....	- 51 -
<b>第9章</b>	<b>フォローアップ</b> .....	<b>- 52 -</b>